

## 第1号議案

2022年度（令和4年度）事業報告（2022年4月1日から2023年3月31日まで）

### 1 事業の成果

2022年度は新型コロナ感染者数が緩やかに推移し活動計画を徐々に開催しました。会員の皆様におかれましても、3年間の環境の変化や外出制限などの自粛が続き、ストレスや疲れが溜まっているのではと心配しております。

2022年度のサロン交流会は会場とオンラインを結ぶハイブリッドで開催を全面的に再開し、会場参加の方も徐々に増加しています。

オンライン（Zoom）にはみなさまがスムーズにご参加いただけるようになり、スマホやタブレット、パソコンの扱いにも馴染んでこられた気がします。

従来はレンタルをしていた会場の通信環境が不安定で、途中で通信ができないことや、会場とオンラインの音声がうまく繋がらずに、毎回ご参加の皆様にはご迷惑や不安をおかけしていましたが、ひと・まち交流会館の会議室に通信環境（Wi-Fi）が整い、便利になりました。

オンライン交流会告知などネットを介して情報を展開するにあたり、2021年1月にLINE公式アカウントを取得して情報発信を始めました。

加入時の公式LINEフォロワーは27名でしたが、2022年68名、2023年現在139名と増え続けています。

zoomの登録者は2021年28名、2022年87名、2023年現在102名になりました。

また、従来から行なっているFacebookは2021年フォロワー864名、2022年は932名となり2023年は1014名になりました。

ホームページは先月では400名近くの訪問者があり、ホームページからオンライン交流会へ参加される方が大多数となりました。

しかし当法人としては本来、直にお目にかかってお話をすることが本分ですので、数少ないリアルなサロン交流会を大切に続けていきたいと感じました。

少しでも多くのパーキンソン病の方とご家族、支援者の方々が社会から孤立せずに、情報交換や疾患の勉強をしていただき、仲間がいるのだという実感を持って頂ければと思います。

2022年には医療講演会はなかったものの勉強会を開催することを試みましたが、広報の見込み違いや対象を専門家にしたことが良くなかったのか、1件は開催を見送ることになり、もう1件は若年性に絞りましたが専門家の申し込みはなかったものの、患者さんにはご参加いただけました。

ホームページ、SNSやFacebook、LINEなどで、オンラインではありますが医療機関や製薬会社が主催するセミナーへのご案内は多数行いましたが、やはり実際にリアルに会場で行う医療講演会が望まれていることを実感し、今後の課題となりました。

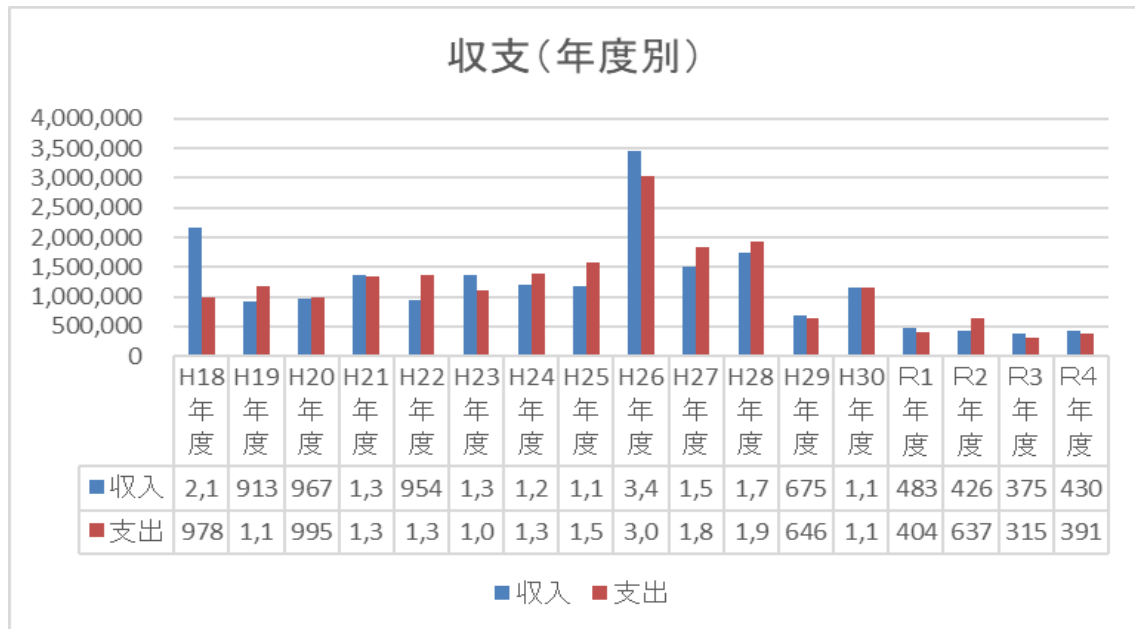
2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の 実施日時 (B)当該事業の 実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象 者の範囲 (E)人数	事業費の金額 (概算)(単 位:千円)
第5条 (1) (2) (3) (4) (5) (6)	*サロン交流会  第191回「話して聞いて会」 第192回「Taichi exercise for PD」 第193回「楽しい脳活」 第194回「話して聞いて会」 第195回「バランス・ヨーガ」 第196回「脳と体を動かそう」 第197回「話して聞いて会」 第198回「楽しい脳活」 第199回「バランス・ヨーガ」 第200回「話して聞いて会」 With ドクター 第201回「話して聞いて会」 第202回「Taichi exercise for PD」	(B)ひと・まち交流 館京都  2022年～2023年 (A)4/17(C) 3名 (A)5/8(C) 6名  (A)6/12 (C) 4名 (A)7/17(C) 4名 (A)8/21(C) 6名 (A)9/18(C) 5名 (A)10/16(C) 4名 (A)11/20(C) 4名 (A)12/18(C) 6名 (A)1/15(C) 5名  (A)2/19(C) 4名 (A)3/21(C) 5名  合計 56名	(D)パーキン ソン病の方と ご家族、地域 支援者  (E) 15名 (E) 29名  (E) 22名 (E) 13名 (E) 20名 (E) 28名 (E) 15名 (E) 16名 (E) 19名 (E) 43名  (E) 17名 (E) 23名  合計 260名	年間計 308
第5条 (1)	*勉強会  「進行期パーキンソン病」 定員未達のため中止 「若年性パーキンソン病のリ ハビリテーション」	(A) 2022年9月4日 中止 2022年12月4日 (B)事務所、八幡市 (C)4名	(D) パーキンソン 病の方 ご家族 ケアマネジャ ー(E) 8名	40
第5条 (3)	*相談事業 (電話、メール、面談) 電話総数 111件 相談件数 電話 36件 メール 3件 LINE 2件 面談 2件	(A) 2022年4月1日～ 2023年3月31日 (B)事務所、八幡市 (C)1名	(D) パーキンソン 病の方 ご家族 地域支援者 (E) 154件	0

## 2号議案

### 2022年度（令和4年度）決算報告



収入は前年度より 55,580 円増加し、支出は前年度より 75,635 円増加しました。

正会員と賛助会員の会費や寄付金が、前年度より 2,570 円増加しました。

会員の高齢化と思われることで会費が減ったことや、会場内のご寄付が得られなかったことなどは収入の鈍化の要因となりました。

2022年度も京都新聞社会福祉事業団から運営活動費を助成していただいています。

これは当法人の活動の必要性、信頼性を裏付ける物であり、私たちにとっては大きな資金源となっています。助成金の応募者が多数でありながら前年より上乗せして助成していただき本当に感謝しております。

支出に関してはサロン交流会のハイブリッド展開により当初は通信機器（Wi-Fi）機材のレンタル料と送料を計上していましたが、年度途中より会場設備になり、無料となりました。

2022年度の「書き損じはがき」を17枚ご提供いただきました。

このように収入が減っている状況で、本当に感謝いたします。